



2025 年度
全日本ミッドアマチュアゴルフ選手権
東日本地区 B 予選

1. 開催コース：静岡よみうりカントリークラブ

〒436-0225 静岡県掛川市

TEL：0537-26-2111 / FAX：0537-26-2229

2. 指定練習日：指定練習日は設けておりませんが、一般予約としてお申し込みください

3. プレーフィ等：プレーフィ 9,525 円

練習場コイン 24 球 / 330 円

4. プレースタイル：乗用カートによるセルフプレー

5. 使用ティーマーカー、距離表

- ・バックティー
- ・ベントグリーン

【ヤードージ】

Hole No.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	OUT
Yards	523	356	200	360	556	433	332	163	435	3358
Par	5	4	3	4	5	4	4	3	4	36

10	11	12	13	14	15	16	17	18	IN	Total
402	154	381	528	334	195	517	375	452	3338	6696
4	3	4	5	4	3	5	4	4	36	72

※YARDAGE は、コースコンディションにより変更される場合があります。

6. 開場時間：クラブハウス 6：30 オープン

レストラン 7：15 オープン

練習場 6：30 オープン（スタート前は1人1コイン24球まで）

7. ゴルフシューズの制限：メタルスパイク禁止

8. ドレスコード：Tシャツ・ジーンズ・サンダル等のご遠慮ください

9. クラブバス：ございません。



2025年度
全日本ミッドアマチュアゴルフ選手権
東日本B地区予選

開催日：7月1日（火）

開催コース：静岡よみうりカントリークラブ

本競技は日本ゴルフ協会発行のゴルフ規則とこのローカルルール、競技の条件を適用する。

本書に記載の無い事項や追加変更がある場合は競技規定やプレーヤーへの通知文書、または競技会場での掲示物に掲載されるので必ず参照すること。

ゴルフ規則によって別に定められている場合や本書に罰が記載されている場合を除き、このローカルルール、競技の条件の違反の罰は、「**一般の罰(2罰打)**」となる。

ローカルルール

1. アウトオブバウンズ(規則18.2)

アウトオブバウンズは白杭のコース側を地表レベルで結んだ線によって定められる。

尚、3番、5番、6番、7番、8番、13番、15番に於いて現にプレーしているホールから白杭と白杭を結んだ線を越えて隣接するホールのコース上に止まった球は、アウトオブバウンズの球とする。

2. ペナルティーエリア(規則17)

(a)片側だけ定められているペナルティーエリアは無限に及ぶ。

(b)ペナルティーエリアがコースの境界縁に接している場合、そのペナルティーエリアの縁はその境界縁まで及び、その境界縁と一致する。

尚、5番ホールの池は、イエローペナルティーエリアとし、その水面をもって境界とする。

3. 異常なコース状態(動かさない障害物を含む)(規則16)

(a)修理地

1)白線で囲まれ青杭で標示してある区域

1番と10番の間に関してはロープで囲い、青杭で表示してある区域とする

2)張芝の継ぎ目；ローカルルールひな型F-7を適用する。

(b)動かさない障害物

1)白線の区域と動かさない障害物がつながれている場合、一つの異常なコース状態として扱われる。

2)動かさない障害物で囲まれている庭園区域とその中で生長しているすべての物は、一つの異常なコース状態として扱われる。

3)ウッドチップやマルチ(木屑)などを表面に敷いた道路や通路。ウッドチップやマルチ(木屑)などの個体はルースインペディメントである。

4)U字排水溝はジェネラルエリアの一部として扱われ、ペナルティーエリアではない(例外：ペナルティーエリアとしてマーキングされている区域の中にあるU字排水溝)。

5)人工の表面を持つ道路に隣接しているU字排水溝はその道路の一部として扱う。

6)5番ホールの池の周りの偽木

(c)地面にくい込んだ球

規則16.3は次のように修正される：バンカーの上方の積み芝の面にくい込んだ球について罰なしの救済は認められない。

4. 不可分な物

次の物は不可分な物であり、罰なしの救済は認められない：

(a)樹木や他の常設物に密着させてあるワイヤ、ケーブル、巻物。

(b)ペナルティーエリア内にある人工的な護岸やパイリング(枕木等の構築物)。

5. クラブと球の規格

(a)適合ドライバヘッドリスト：ローカルルールひな型G-1を適用する。

このローカルルールに違反するクラブでストロークを行ったことに対する罰：失格

(b)適合球リスト：ローカルルールひな型G-3を適用する。

(c)ストロークを行うとき、プレーヤーはパターを除き46インチの長さを超えるクラブを使ってはならない：ローカルルールひな型G-10を適用する。

このローカルルールに違反するクラブでストロークを行ったことに対する罰：失格

6. ゴルフシューズ

ラウンド中、プレーヤーは下記の特徴を持つシューズを履いてはならない：

伝統的なスパイクすなわち、地面を深く貫くようにデザインされた1つあるいは複数の鋲を有するスパイク（メタル製、セラミック製、プラスチック製、その他の材質かは問わない）。このローカルルールの違反に対する罰：規則 4.3 参照

7. プレーの中断（規則 5.7）

次の信号がプレーの中断と再開に使われる：

- 差し迫った危険のための即時中断 — 乗用カートに搭載の無線機により一斉通報する。
- 危険な状況ではない中断 — 乗用カートに搭載の無線機により一斉通報する。
- プレーの再開 — 乗用カートに搭載の無線機により一斉通報する。

注：危険な状況のためにプレーを即時中断する場合、すべての練習区域は委員会がプレーを再開するまで閉鎖される。閉鎖された練習場で練習するプレーヤーには練習を止めるように勧告し、それでも練習を止めない場合には失格となることがある。

8. 練習（規則 5.5）

(a) ラウンド前とラウンドとラウンドの間の練習（規則 5.2）

規則 5.2b は次の通り修正する。

プレーヤーは、ラウンド前やラウンドとラウンドの間に競技コースで練習をしてはならない。ただし、指定練習区域を除く。

(b) ホールとホール間の練習（規則 5.5b）

規則 5.5b を次の通り修正する：

二つのホールのプレーの間、プレーヤーは次のことをしてはならない。

- ・ 終了したばかりのパッティンググリーンやその近くで練習ストロークを行う。
- ・ 終了したばかりのパッティンググリーンの表面をこすったり、球を転がすことによってパッティンググリーン面をテストする。

9. キャディー

プレーヤーのキャディー使用は禁止とする。このローカルルールの違反の罰：プレーヤーはキャディーに支援してもらったその各ホールに対して一般の罰を受ける。違反がホールの中で起きたり、ホールとホールの間まで続く場合、プレーヤーは次のホールで一般の罰を受ける。

競技の条件

1. 参加資格

プレーヤーは各競技の「競技規定」で定められる参加資格の条件を満たしていなければならない。

2. スコアカードの提出（規則 3.3 b）

プレーヤーのスコアカードは、プレーヤーの両足が所定のスコアリングエリアから出た時点で委員会に提出されたことになる。スコアカードを提出する前にスコアリングエリアを離れる必要のあるプレーヤーはスコアリングオフィシャルにその意思を告げなければならない、そしてすぐに戻らなければならない。

3. タイの決定

タイの決定方法は各競技の競技規定に定められるか、委員会により会場で公表される。

4. 競技の結果 — 競技の終了

競技の結果は最終成績表が競技会場の公式掲示板に掲載されたときに最終となる。

5. 競技の成立

本競技の競技者全員が規定のラウンドをホールアウトできなかった場合、委員会は競技成立について別途協議するものとする。

6. 委員会の裁定

委員会はローカルルールを修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定は最終である。

距離表

【男子】

Hole No.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	OUT
Yards	523	356	200	360	556	433	332	163	435	3358
Par	5	4	3	4	5	4	4	3	4	36
10	11	12	13	14	15	16	17	18	IN	Total
402	154	381	528	334	195	517	375	452	3338	6696
4	3	4	5	4	3	5	4	4	36	72

注意事項

1. ローカルルール 6 項において規制されるシューズ以外でもグリーンに著しく損傷を与えるシューズは使用禁止とすることがある。
2. 競技委員会は競技中を含めいつでも、出場に相応しくないと判断したプレーヤーの参加資格を取り消すことができる。
3. 参加者は各ゴルフ場が定める利用約款等規則については、自らの責任でこれを確認し従うこと。上記ルールに抵触した場合は各ゴルフ場または運営主体により、入場を拒否されたり、プレーを途中で禁止されたりすることもある。
4. 競技委員会はすべての競技関係者、ギャラリーへの暴言等を含めエチケットの重大な違反があったプレーヤーを競技失格とすることができる。
5. 17 番ホールティショットにおいて丘を越えてグリーン方向を狙うショットは危険を伴うためご遠慮いただくようお願い申し上げます。
6. コース内での携帯電話の通話は**緊急時以外（カートの故障・ケガ等）**禁止する。※重大なエチケット違反と判断される場合は、競技失格となることがある。
7. 組合せスタート時間は別紙のとおりとする。欠席者があった場合は、組合せ及びスタート時間を変更する場合がある。欠席する場合は、必ずコース(TEL：0537-26-2111)に連絡すること。
8. プレーの進行は、ハーフラウンド2時間15分以内とすること。先行組との間隔を不当にあけないよう注意のこと。プレーを不当に遅らせた場合はペナルティを課す。**（トラブルがあつて遅れた場合はその組全員でその遅れを取り戻すよう努力をする義務があります）**
9. ラウンド中、ギャラリー等との接触においてアドバイスとみなされる行為があった場合は、ペナルティを課すので注意すること。
10. 使用ティーマーカーは 青色（バックティー） とする。
11. 練習は指定練習場にて行い、打ち放し練習場においては備え付けの球を使用し、スタート前の練習は1人**1 コイン（24 球）**を限度とする。
12. 溝とパンチマークの規格

本競技は 2010 年 1 月 1 日施行の『溝とパンチマークの規格に適合するクラブの使用を求める競技の条件』を適用しません。※但し、本競技に付与された JGA 等他団体主催競技のシード権を行使する場合、本項目の条件が適用される場合があります。詳細は主催団体に各自ご確認下さい。

競技委員長 宇野 義大